

2025 年 5 月 23 日
日本鉄道施設協会

2025 年度 鉄道施設の最前線 見学会の開催報告 【JR 西日本 新幹線用まくらぎ交換機編成】

2025 年 5 月 18 日（日）に J R 西日本様のご厚意により、新幹線用まくらぎ交換機編成の見学会を新岩国の保守基地内で開催しました。当日は定員を超える 1 8 名の鉄道事業者、建設会社、メーカーなどの会員の方が参加しました。

当まくらぎ交換機編成は、2 0 1 6 年より J R 西日本管内で使用開始され、まくらぎ交換機構と軌道整備機構、道床整理機構の 3 つで構成されており、まくらぎ交換から道床整理が 1 編成で行える世界で唯一の保線機械になります。当日は J R 西日本・広成建設の社員様より、各機械の役割について実機を目の前に具体的に説明してもらい、その仕組みについて理解することが出来ました。



見学会後は、鉄道総研の弟子丸室長に「レール締結装置に必要な機能と世界のレール締結装置」と題して、日本と世界の締結装置の種別や構造、また設計標準などについて机上で解説をしていただき、締結装置の役割と必要なスペックなどに関する知識が広がりました。



その後、場所を広島に移して、参加者の皆様と懇親会を行い、その場でも見学会や技術解説について活発な意見交換と会員間の交流を図ることが出来、大変有意義な見学会となりました。